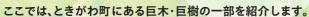
## ときがわの巨木・巨樹

ときがわ町は面積の約7割を山林が占め、古くから『木のくに』として、 森や木々を大切に守り育ててきました。







#### 姥樫(町指定文化財) 埼玉巨樹番付「小結」

和名はアカガシ(赤樫)ブナ科の常緑高 木で、比較的暖かい地方の山地に多 い。地元では古くからウバッカシと呼ば れてきた。幹は大きくねじれることで、 より頑強さを増している。 幹周り:8.1m/樹高31.8m(2012年計測)



### 多羅葉樹(県指定文化財) 埼玉巨樹番付「前頭」

国宝、国指定文化財を有する慈光寺の 本堂前に位置する。その肉厚で大きな 葉に、昔人は文字を記し、葉書の元に なったと言われる樹木。

幹周り:3.43m/樹高:12m(2013年計測)



### **児持杉**(町指定文化財) 埼玉巨樹番付「関脇」

萩日吉神社鳥居の横に、ひときわ高く そびえる。男杉と女杉が合体した、この 木を拝むと子宝に恵まれると言い伝え られている。

推定樹齢:800年/幹周り:女杉 9.35m、 男杉 7.15m/樹高:40m(2002年計測)



## たカヤ (県指定文化財)

萩日吉神社裏の町道を山道にそれ、急 な山道を約3分進むと、静寂な森林の 中に、周囲に大きく枝を伸ばした巨大 なカヤを目にすることができる。児持杉 とあわせ、ぜひ一見したい。 幹周り:7m/樹高:16m(2002年計測)



# 埼玉巨樹番付「前頭」

スギ科の常緑高木。建築材として広く 植えられ、特産の建具の材料にもなっ ている。このスギは萩日吉神社の児持 杉に次ぐ大きさで、地面に着くほど垂れ 下った枝に特徴がある。越沢稲荷の御 神木として親しまれている木である。 幹周り:6.05m(2002年計測)



大イチョウ(町指定文化財) 県道飯能寄居線の横、木のむら物産館 \_\_\_\_\_ 近くにある。幹に深く刻まれた<u>しわが特</u> 徴。晩秋になると美しい黄色の葉で、道

行く人の目を楽しませてくれる。

幹周り:8.1m/樹高:31.8m(2012年計測)



町田屋旅館の サルスベリ

大字玉川地内の町田屋旅館にあるサ ルスベリ。その樹齢は450年から500年 と推測されており、夏には満開の花を 見ることができる。



縁結びや恋愛成就など幅広いご利益で 知られる日枝神社。鳥居をくぐり社殿へ 行く途中にひときわ高くそびえる。3月下 旬から4月上旬に見ごろを迎え、ときがわ 町内の桜の名所となっている。

### ときがわの特産品/



ときがわ町では「朝倉山椒」が主に栽培されてい る。山椒は青い実、木の芽(葉)、花などが薬味や 飾りとして使用され、「捨てるところがない植物」 とも言われる。初夏に収穫される青い実は、ピリ リとしたしびれと爽やかな香りが特徴で、肉や魚 料理、煮物や佃煮、どんな料理にも相性抜群。 収穫時期:(実山椒)5月

レシピ例:ちりめん山椒、山椒の佃煮



「のらぼう菜」は、240年近くも栽培が続いてきた、 比企地域の伝統野菜。生命力の強さと栄養価の高 さから、江戸時代の飢饉のとき住民の命を救った 野菜とも言われている。霜を受けた「のらぼう菜」 は苦みが少なく、青菜の少ない時期の貴重な野菜。 収穫時期:3~4月

レシピ例:おひたし、のらぼう菜のキッシュ風、のら ぼう菜とアンチョビのパスタ



「原木きのこ」は、間伐材を有効利用し、原木から 直接ニョキッと生やす方法で栽培している。原木 栽培によって自然の栄養だけで育ったきのこは、 傘が分厚くミネラルも豊富。濃厚な風味、香りな ど、ぜひ一度味わってみて。

収穫時期:10月中旬~11月下旬 レシピ例:ナメコの醤油漬け、原木まいたけの天 ぷら、原木きのこの炊き込みご飯



正式名称は「埼玉青大丸なす」。果実は鮮緑色 巾着型で、果重は300~450gと大きめ。普通のな すに比べてアクが少なく、果肉がしまり、しっかり とした食感は煮物や焼きなすなどに最適。ピザな ど、洋風の料理とも相性抜群!

収穫時期:7月中旬~10月上旬

レシピ例:青なすの田楽、青なすのカレー炒め、青 なすのマリネ

た品物を売るのはそ

所長 金井暁人さん

> 販売員 保坂

#### \ 町 の 特 産 品 が 手 に 入 る の は コ コ /

#### ふれあいの里たまがわ



毎朝、採りたての新鮮野菜や平飼いで育てた鶏卵、ゆ ずジュースなどの地元食材から、陶芸作家や木工作家 の作品まで、ときがわ町の名産品がずらりと並ぶ直売 施設。なお、「川の広場バーベキュー場」を利用する際 は、こちらにお問い合わせを、

ときがわ町玉川4359-2/Te0493-65-1171/9:00~17:00/ふれあいの里たまがわ前バス停下車 すぐ/MAP[B-5]

#### 木のむら物産館



木の温もりを感じる明るい店内では、地元の農家が 作った新鮮な野菜や地卵、手作りの総菜などが手に入 る。屋外では地元精肉店が出店するやきとりや、純米だ んごも販売。町内の人にも人気の物産店。

#### 大野特産物販売所



明覚駅の駅舎のモデルになった建物が特徴的な物産所。 冬はみかん、自然薯、春は山菜やここでしか買えない人気 の「ちりめんのらぼう菜」など、大野地区で採れた旬の野 菜や特産品を販売。地元農家が自分で食べるために栽培 した野菜を販売しているので、食の安全性は保証済。

ときがわ町大野86-1/16.0493-67-0270/9:30~17:00(3月15日~10月31日)、9:30~16:30(11月1日~3 月14日) / 水曜定休(4月5月を除く) / 乗合タクシー共通乗降所「大野特産物販売所」下車 / MAP[C-2]

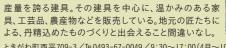


ときがわ町関堀188-1/160493-65-0950/9:00~17:30(2月~10月)、9:00~17:00(11月~1月)/ 木曜定休、年末年始/深町バス停下車すぐ/MAP[C-4]



ときがわ町西平709-3/160493-67-0049/9:30~17:00(4月~10月)、10:00~16:30(11月~3

# 木材が豊富なときがわ町の地場産業で、関東有数の生



月)/乗合タクシー共通乗降所「建具会館」下車/MAP[C-3]



有機農家たちによる直売所で、安全安心な食材を気軽に買 える。旬の野菜やお米、うどん、卵など、ときがわ町とその周 辺で栽培された無農薬のものが揃っている。農家から直接 買えるので、野菜のおいしい食べ方などいろいろ聞けるの も嬉しい。

ときがわ町関堀156/10:00~13:00(日曜のみ営業)/深町 バス停下車すぐ/MAP[C-4]



ときのこや

品を販売しています。

管理委員長 柴﨑政利さん





ときがわ町大野529/16090-4664-0121/10:00~15:00 ■ (工場直販は要問い合わせ)/土・日曜定休/乗合タクシー

共通乗降所「薬屋」下車すぐ/MAP[C-2]